

酒田リビングラボ

feat. TEAM SHONAI

10/28 THU 18:30-20:30

参加費無料

@ 酒田市産業振興
まちづくりセンター **サンロク**

※新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況に
よってはオンラインにて開催いたします

あなたも、酒田の未来をともに作りませんか？

テクノロジーで紡ぐ、わたしの暮らし、みんなの暮らし



「住民が主体となり、暮らしを豊かにするためのサービスやモノを生み出していく活動の場」をリビングラボといいます。

リビングラボは、日頃の生活の中で感じる様々な困りごとを、市民・企業・地域団体・行政・専門家が協力して、解決アイデアを考える対話の場です。酒田市では、今回このリビングラボのパイロット版を開催することにしました。所属や立場によらず、自分ごとを起点に、地域の課題を考え、フラットな視点で共有し、どのように解決に向けて行動できるの

か、参加者同士で対話しながら探索していきます。本イベントでは、スマートミラーやシェアリングエコノミー等の新しい潮流についてインプットを得ながら、日々の生活課題と掛け合わせて、どのような課題解決がありそうか、どんな新しいライフスタイルが実現できそうかを考えていきます。

●こんな方におすすめです

- ・新しいテクノロジーによる新しいライフスタイルを考えてみたい
- ・自分が感じている地域の課題について、参加者のみんなと対話してみたい
- ・地域の課題を解決する方法について、クリエイティブに考えてみたい
- ・先端テクノロジーの潮流について触れたい
- ・テック企業や、異業種の方など、多様な人材との交流をしたい

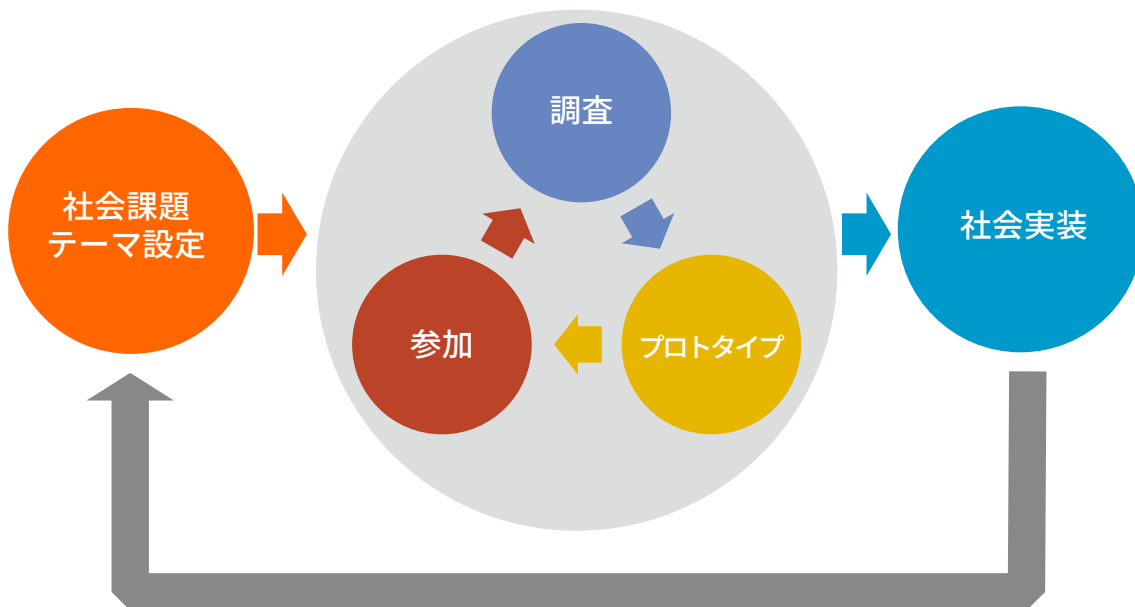
※対象：酒田市在住・在勤・在学の方

●当日のプログラム

- ① インプットセッション：スマートミラー、シェアリングエコノミーを利用した未来の暮らし
- ② 参加型ワークショップセッション1：酒田市の課題について、日頃の課題について話そう
- ③ 参加型ワークショップセッション2：先端テクノロジーに触れながら、みんなで解決アイデアを考えよう
- ④ ふりかえりの時間

ゲスト：NTT データ / NTT 東日本 / NTT データ経営研究所（ファシリテーター）

●リビングラボのしくみ



地域の社会課題の探索、住民を含めた産官学民の参加、デザイン思考の手法を利用した問題の理解、解策アイデアのプロトタイピング（試作品づくり）、市政への反映などを通じた社会実装を通じて、地域の課題解決を共創する仕組みです。

●ご参加にあたってのルール

- ・ 自分ごとで話しましょう：「わたし」が困っていること、「わたし」がしたいこと、誰かが言っていることではなく、あなた自身の生活の中での体験や本音を共有する場です。
- ・ 他の人の言っていることを傾聴しましょう：感じ方や価値観は人それぞれ。自分の意見や体験と違っていても、そういう感じ方、考え方もあるのか、と聴きあいましょう。
- ・ 立場や年齢にこだわらず、フラットな雰囲気づくりを心がけましょう：アイデアを出し合うときは、「心理的安全性」が大事とされています。アイデアを批判したり、立場を主張するのではなく、オープンな態度を心がけましょう。

【お申し込み】

以下のページからお申し込みください。

<http://www.city.sakata.lg.jp/shisei/dx/livinglab00.html>

※会場スペースの関係で、応募多数の場合、参加をお断りすることがあります。予めご了承ください。

※会場でYoutube 配信などを行う可能性があります。



【お問い合わせ】

酒田市役所 企画部 情報企画課 デジタル変革戦略室
〒998-8540 酒田市本町二丁目 2-45
電話：0234-43-8336